



**DALI\_647\_SensorType1\_02.lib**

**DALI マルチマスタモジュール 753-647**

**DALI マルチセンサ用ライブラリ**

Version 2014/6/25

Copyright © 2014 by WAGO COMPANY OF JAPAN, LTD.

All rights reserved.

### ワゴ ジャパン 株式会社

東京都江東区亀戸1-5-7

錦糸町プライムタワー

電話: +81 (3) 5627 - 2050(代)

Fax: +81 (3) 5627 - 2055(代)

E-Mail: [info-jp@wago.com](mailto:info-jp@wago.com)

Web: <http://www.wago.co.jp>

### テクニカルサポート

電話: +81 (3) 5627 - 2059

E-Mail: [io-japan@wago.com](mailto:io-japan@wago.com)

Web: <http://www.wago.co.jp/io/>

当マニュアルの刊行において、その正確性を確保するためにあらゆる措置が取られておりますが、万が一、誤りなどがございましたら下記連絡先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、マニュアルをより向上させるためのアイデアなどをご提供いただくことにつきましても、また幸いです。

E-Mail: [info-jp@wago.com](mailto:info-jp@wago.com)

当マニュアルに使用されておりますハードウェアおよびソフトウェアの社名を含む名称ならびに登録商標の使用につきましては、各国の法律により保護されております。

## 目 次

<b>1</b>	<b>重要事項</b> .....	<b>4</b>
<b>2</b>	<b>コンフィグレーション</b> .....	<b>5</b>
2.1	Configuration of Multi-Sensor (FbConfigMultiSensorType1) .....	5
2.2	Configuration of Key Coupler (FbConfigPushbuttonSensorType1).....	8
<b>3</b>	<b>計測</b> .....	<b>10</b>
3.1	Integration of the Multi-Sensor (FbMultiSensorType1) .....	10
3.2	Integration of the Key Coupler (FbPushbuttonSensorType1) .....	12
3.3	Indication of key Coupler Events (FbRawDataPushbuttonSensorType1) .....	14
<b>4</b>	<b>変換</b> .....	<b>16</b>
4.1	Multi-Sensor Address Parameters (FuTypMultiSensorType1) .....	16
4.2	Key Coupler Address Parameters (FuTypPushButtonType1) .....	17
<b>5</b>	<b>付録</b> .....	<b>18</b>
5.1	“bFeedback” 数値コード .....	18

# 1 重要事項

本書が対象とするユニット類のインストールおよびスタートアップを迅速に行うために、以下の情報と説明を十分に読んで理解し、その内容を順守してください。

## 1.1 著作権

本書は図表を含めてすべて著作権で保護されています。本書に明記された著作権条項に抵触する使用は禁じられています。複製、翻訳、電子的手段または複写による保存および修正を行うには、ワゴジャパン株式会社の同意書が必要です。これに違反した場合、当社には損害賠償を請求する権利が生じます。

ワゴジャパン株式会社は、技術の進展に合わせて改変を行う権利を保有します。特許または実用新案による法的保護を受けている場合、ワゴジャパン株式会社はすべての権利を保有します。なお、他社製品については、常にそれらの製品名の特許権について記載しません。ただし、それらの製品に関する特許権等を除外するものではありません。

## 1.2 使用者の資格基準

本書で説明する製品は、PLC プログラミングの資格を有する技術者、電気機器の専門技術者、または適用規格を熟知している電気機器の専門技術者の指導を受けた者が必ず操作してください。不適切な作業による損害、または本書の内容を順守しないために発生したワゴ製品および他社製品の損害について、ワゴジャパン株式会社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## 1.3 用途

使用されるコンポーネントは各用途に応じて、専用のハードウェアおよびソフトウェアコンフィグレーションで動作するようになっています。変更する場合は、必ず本書や各取扱説明書で記述された範囲内で行ってください。ハードウェアやソフトウェアに対してそれ以外の変更を加えた場合や、コンポーネントが規格に準じて使用されなかった場合は、ワゴジャパン株式会社の責任範囲外となりますのでご注意ください。

改造版および／または新規のハードウェアまたはソフトウェアコンフィグレーションに関する要件については、ワゴジャパン株式会社まで直接お問い合わせください。

## 1.4 適用範囲

このマニュアルは、WAGO-I/O-SYSTEM 750 シリーズのハードウェア／ソフトウェア、および対応する資料を元に作成されています。

取り扱い方法は 750 シリーズのマニュアルに記述されていますので、このマニュアルは適切なマニュアルと組み合わせてお読みください。

## 2 コンフィグレーション

### 2.1 Configuration of Multi-Sensor (FbConfigMultiSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FbConfigMultiSensorType1	
タイプ:	Function block	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typMultiSensorType1	typMultiSensorType1	マルチセンサのアドレスパラメータ
.bAddressPresence	BYTE	人感センサアドレス
.bAddressLightLevel	BYTE	照度センサアドレス
.bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト:1
xBroadcast	BOOL	ブロードキャストで DALI コマンド送信 (セットされたセンサアドレスを無視)
xRead	BOOL	コンフィグレーションを読み込み
xWrite	BOOL	コンフィグレーションを書き込み
入出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typConfigMultiSensorType1	typConfigMultiSensorType1	マルチセンサのコンフィグレーションパラメータ
.typConfigLightSensorType1	typConfigLightSensorType1	照度センサのコンフィグレーションパラメータ
.bMinSendTime	BYTE	新たな計測値が送信されるまでの最小時間 0 = 非動作 1 = 250ms 2 = 500ms ... 63 = 15.75s デフォルト:20
.bMaxSendTime	BYTE	新たな計測値が送信されるまでの最大時間 0 = 非動作 1 = 5s 2 = 10s ... 31 = 155s デフォルト:5

入出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
.bSendOndelta	BYTE	新たな計測値が送信されるまで、最後に送信された計測値から現在の計測値の百分率偏差 0 = 3% 1 = 6% 2 = 9% 3 = 12% 4 = 15% 5 = 18% 6 = 21% 7 = 24% デフォルト: 2
.xActiveMode	BOOL	照度イベントを送信するための実行信号 デフォルト: TRUE
.typConfigPresenceSensorType1	.typConfigPresenceSensorType1	照度センサのコンフィグレーションパラメータ
.bRepetitionTime	BYTE	センサが人を検知した際の 2つの人感イベントの時間間隔 1 = 1s 2 = 2s ... 255 = 255s デフォルト: 10
.xActiveMode	BOOL	人感イベントを送信するための実行信号 デフォルト: TRUE
出力パラメータ:		
xReady	BOOL	TRUE = 非通信、通信完了 FALSE = 通信中
bFeedback	BYTE	レスポンスバイト(付録表1参照)
ブロック図:		
機能解説:		
<p>ファンクションブロック(以下 FB) <b>FbConfigMultiSensorType1</b> を使って、DALI マルチセンサをコンフィグレーションすることができます。</p> <p>データ型 “<b>typMultiSensorType1</b>” は、“人感検知” と “照度計測” を統合するアドレスを定義します。以下を入力する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● “<b>.bAddressPresence</b>” は、人感検知用アドレスを定義します。</li> <li>● “<b>.bAddressLightlevel</b>” は、照度計測用アドレスを定義します。</li> <li>● “<b>bModule_753_647</b>” は、この FB が通信しなくてはならない DALI モジュールを定義します。</li> </ul>		

“xBroadcast”をTRUEにすると、“typMultiSensorType1”で定義されたアドレスは無視され、全てのマルチセンサへブロードキャストでコマンドを送信します。アドレスがわからないある1つのマルチセンサのコンフィグレーションを読み取る際に有効です。

マルチセンサからコンフィグレーションを読み取る時は“xRead”を立ち上げると開始します。

マルチセンサへコンフィグレーションを書き込む時は“xWrite”を立ち上げると開始します。

入力/出力パラメータ“typConfigMultiSensorType1”には以下のマルチセンサ用通信パラメータが含まれています。

- “.typConfigLightSensorType1”には、以下の照度センサ用パラメータが含まれています。
  - ・ “.bMinSendTime”は、新たな計測値が送信されるまでの最小時間を定義します。この機能は必要に応じ無効にしても構いません。有効の場合は、250msから15.75sの間で設定できます。デフォルト値は5sです。
  - ・ “.bMaxSendTime”は、新たな計測値が送信されるまでの最大時間を定義します。この機能は必要に応じ無効にしても構いません。有効の場合は、5sから155sの間で設定できます。デフォルト値は25sです。
  - ・ “.bSendOnDelta”は、新たな計測値が送信されるまで、最後に送信された計測値から現在の計測値の百分率偏差を定義します。この機能は必要な時だけデータを送信する事ができます。機能を無効にする事はできません。3%から24%の間で設定できます。デフォルト値は9%です。
  - ・ “.xActiveMode”は照度イベントを送信するための実行信号を定義します。
- “.typConfigPresenceSensorType1”には、以下の人感センサ用パラメータが含まれています。
  - ・ “.bRepetitionTime”は、人を検知した時の2つの人感イベントの時間間隔を定義します。
  - ・ “.xActiveMode”は人感イベントを送信するための実行信号を定義します。

“xReady”はこのモジュールが動作中かどうかを表します。“xReady”がFALSEの間は、このFBがこれ以上動作できない事表しています。

“bFeedback”にエラーメッセージコードが出力されます。このコードは付録の表1を参照ください。

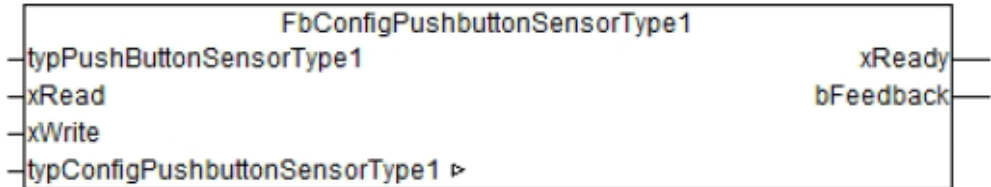
## 2.2 Configuration of Key Coupler (FbConfigPushbuttonSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FbConfigPushbuttonSensorType1	
タイプ:	Function block	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typPushButtonSensorType1	typPushButtonSensorType1	押しボタンスイッチのアドレスパラメータ
.bAddressButton1	BYTE	押しボタン A のアドレス
.bAddressButton2	BYTE	押しボタン B のアドレス
.bAddressButton3	BYTE	押しボタン C のアドレス
.bAddressButton4	BYTE	押しボタン D のアドレス
.bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
xBroadcast	BOOL	ブロードキャストで DALI コマンド送信 (セットされたセンサアドレスを無視)
xRead	BOOL	コンフィグレーションを読み込み
xWrite	BOOL	コンフィグレーションを書き込み
入出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typConfigPushbuttonSensorType1	typConfigPushbuttonSensorType1	押しボタンスイッチのコンフィグレーションパラメータ
.typConfigChannel	ARRAY [1 ... 4] of typPushButtonFeaturesType1	押しボタンスイッチ入力のコンフィグレーション
.xSwitch	BOOL	入力信号をスイッチとして、またはキー(押しボタン)として解釈するかを定義
.xShortPressSupported	BOOL	短押し操作をサポート デフォルト: TRUE
.xLongPressSupported	BOOL	長押し操作をサポート デフォルト: TRUE
.xDoublePressSupported	BOOL	2 回押し操作をサポート
.xSwitchOpenCloseSupported	BOOL	オルタネイト操作をサポート



出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
xReady	BOOL	TRUE = 非通信、通信完了 FALSE = 通信中
bFeedback	BYTE	レスポンスバイト(付録 表 1 参照)

**ブロック図:**



**機能解説:**

ファンクションブロック(以下 FB) **FbConfigPushbuttonSensorType1** を使って、DALI 押しボタンスイッチをコンフィグレーションする事ができます。

データ型 “**typPushButtonSensorType1**” は、入力ボタンのアドレスを定義します。以下を入力する必要があります。

- “.bAddressButton1” は、1 番目の入力ボタン “A” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton2” は、2 番目の入力ボタン “B” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton3” は、3 番目の入力ボタン “C” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton4” は、4 番目の入力ボタン “D” のアドレスを定義します。
- “.bModule\_753\_647” は、この FB が通信しなくてはならない DALI モジュールを定義します。

押しボタンスイッチからコンフィグレーションを読み取る時は “**xRead**” を立ち上げると開始します。

押しボタンスイッチへコンフィグレーションを書き込む時は “**xWrite**” を立ち上げると開始します。

入力/出力パラメータ “**typConfigPushbuttonSensorType1**” には以下の押しボタンスイッチ用通信パラメータが含まれています。

- “.typConfigChannel” には、以下の押しボタンスイッチ用通信パラメータが含まれています。
  - ・ “.xSwitch” は、ボタン入力をスイッチとして、またはキーとして解釈するかどうかを定義します。
  - ・ “.xShortPressSupported” は、短押し操作をサポートするかどうかを定義します。
  - ・ “.xLongPressSupported” は、長押し操作をサポートするかどうかを定義します。
  - ・ “.xDoublePressSupported” は、2 回押し操作をサポートするかどうかを定義します。
  - ・ “.xSwitchOpenCloseSupported” は、オルタネイト操作をサポートするかどうかを定義します。

“**xReady**” はこのモジュールが動作中かどうかを表します。“**xReady**” が FALSE の間は、この FB がこれ以上動作できない事を表しています。

“**bFeedback**” にエラーメッセージコードが出力されます。このコードは付録の表 1 を参照ください。

### 3 計測

#### 3.1 Integration of the Multi-Sensor (FbMultiSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FbMultiSensorType1	
タイプ:	Function block	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typMultiSensorType1	typMultiSensorType1	マルチセンサのアドレスパラメータ
.bAddressPresence	BYTE	人感センサアドレス
.bAddressLightLevel	BYTE	照度センサアドレス
.bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
tOffDelay	TIME	人感センサの OFF デレイ時間 デフォルト: 10 min
tWatchdog	TIME	照度センサのウォッチドグ時間 デフォルト: 5 min (t#0s = ウォッチドグ無しで計測)
出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
rLightLevel	REAL	照度センサからの計測値 計測範囲: 0 ... 1020 lx
xPresence	BOOL	人感センサの検知ステータス
xError	BOOL	センサ信号異常時のエラーメッセージ
ブロック図:		
<pre>             graph LR             subgraph FbMultiSensorType1             direction TB             typMultiSensorType1[typMultiSensorType1]             tOffDelay[tOffDelay]             tWatchdog[tWatchdog]             rLightLevel[rLightLevel]             xPresence[xPresence]             xError[xError]             end             typMultiSensorType1 --- FbMultiSensorType1             tOffDelay --- FbMultiSensorType1             tWatchdog --- FbMultiSensorType1             FbMultiSensorType1 --- rLightLevel             FbMultiSensorType1 --- xPresence             FbMultiSensorType1 --- xError             </pre>		
機能解説:		
スイッチ信号は、ファンクションブロック(以下 FB) <b>FbMultiSensorType1</b> を使ってマルチセンサから転送された値を出力します。		
データ型 “ <b>typMultiSensorType1</b> ” は、“人感検知”と“照度計測”を統合するアドレスを定義します。以下を入力する必要があります。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>● “<b>.bAddressPresence</b>” は、人感検知用アドレスを定義します。</li> </ul>		

- “.bAddressLightlevel” は、照度計測用アドレスを定義します。
  - ”bModule\_753\_647” は、この FB が通信しなくてはならない DALI モジュールを定義します。
- 人感センサの OFF デレイ時間は “tOffDelay” で定義します。デフォルト値は 10 [min] です。
- “tWatchdog” にて照度センサのウォッチドグ時間を定義します。設定した時間以内にセンサからリフレッシュ信号が送信されないと、エラーメッセージが “xError” に出力されます。ウォッチドグ機能は t#0s と定義する事で無効にする事ができます。
- 計測した照度値は “rLightLevel” に出力されます。
- 検出した人感ステータスは “xPresence” に出力されます。
- “xError” はウォッチドグ処理が働いた時に出力されます。

### 3.2 Integration of the Key Coupler (FbPushButtonSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FbPushButtonSensorType1	
タイプ:	Function block	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typPushButtonSensorType1	typPushButtonSensorType1	押しボタンスイッチのアドレスパラメータ
.bAddressButton1	BYTE	押しボタン A のアドレス
.bAddressButton2	BYTE	押しボタン B のアドレス
.bAddressButton3	BYTE	押しボタン C のアドレス
.bAddressButton4	BYTE	押しボタン D のアドレス
.bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
tTimeOut	TIME	スイッチ操作のタイムアウト値 デフォルト: 15 s (t#0s = タイムアウト機能無効)
出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
xButton1	BOOL	押しボタン 1
xButton2	BOOL	押しボタン 2
xButton3	BOOL	押しボタン 3
xButton4	BOOL	押しボタン 4
ブロック図:		
機能解説:		
ファンクションブロック(以下 FB) <b>FbPushButtonSensorType1</b> を使って、DALI 押しボタンスイッチから送信された値を出力します。 データ型 “ <b>typPushButtonSensorType1</b> ” は、入力ボタンのアドレスを定義します。以下を入力する必要		

があります。

- “.bAddressButton1“ は、1 番目の入力ボタン “A” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton2“ は、2 番目の入力ボタン “B” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton3“ は、3 番目の入力ボタン “C” のアドレスを定義します。
- “.bAddressButton4“ は、4 番目の入力ボタン “D” のアドレスを定義します。
- ”bModule\_753\_647” は、この FB が通信しなくてはならない DALI モジュールを定義します。

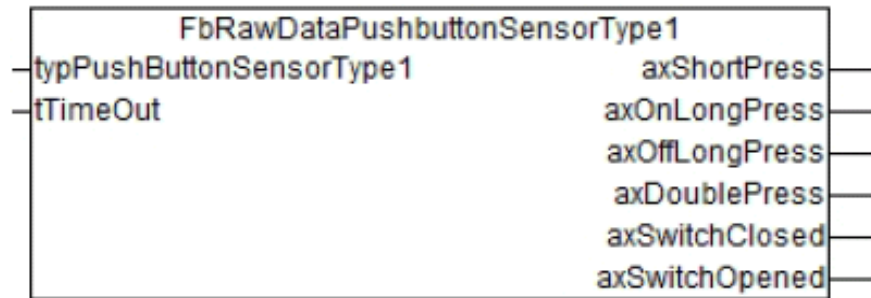
押しボタンを押す最大時間は “tTimeOut” で定義されます。このタイムアウト機能は t#0s と定義する事で無効とする事ができます。

接続された押しボタン信号は “xButton1 ... 4” に出力されます。

### 3.3 Indication of key Coupler Events (FbRawDataPushbuttonSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FbRawDataPushbuttonSensorType1	
タイプ:	Function block	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
typPushButtonSensorType1	typPushButtonSensorType1	押しボタンスイッチのアドレスパラメータ
.bAddressButton1	BYTE	押しボタン A のアドレス
.bAddressButton2	BYTE	押しボタン B のアドレス
.bAddressButton3	BYTE	押しボタン C のアドレス
.bAddressButton4	BYTE	押しボタン D のアドレス
.bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
tTimeOut	TIME	スイッチ操作のタイムアウト値 デフォルト: 15 s (t#0s = タイムアウト機能無効)
出力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
axShortPress	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	短押し
axOnLongPress	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	長押し ON(立ち上がり)
axOffLongPress	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	長押し OFF(立ち下がり)
axDoublePress	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	2 回押し
axSwitchClosed	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	オルタネイト CLOSE(ON)
axSwitchOpened	ARRAY [1 ... 4] of BOOL	オルタネイト OPEN(OFF)

ブロック図:



機能解説:

ファンクションブロック(以下 FB) **FbRawDataPushbuttonSensorType1** を使って、DALI 押しボタンスイッチから送信された値を出力します。

データ型 “**typPushButtonSensorType1**” は、入力ボタンのアドレスを定義します。以下を入力する必要があります。

- “.**bAddressButton1**” は、1 番目の入力ボタン “A” のアドレスを定義します。
- “.**bAddressButton2**” は、2 番目の入力ボタン “B” のアドレスを定義します。
- “.**bAddressButton3**” は、3 番目の入力ボタン “C” のアドレスを定義します。
- “.**bAddressButton4**” は、4 番目の入力ボタン “D” のアドレスを定義します。
- “.**bModule\_753\_647**” は、この FB が通信しなくてはならない DALI モジュールを定義します。

押しボタンを押す最大時間は “**tTimeOut**” で定義されます。このタイムアウト機能は t#0s と定義する事で無効とする事ができます。

1 スキャン分の短押し操作の出力は、“**axShortPress**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。

1 スキャン分の長押し操作の ON(立ち上がり)出力は、“**axOnLongtPress**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。

1 スキャン分の長押し操作の OFF(立ち下がり)出力は、“**axOffLongtPress**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。

1 スキャン分の 2 回押し操作の出力は、“**axDoublePress**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。

1 スキャン分のオルタネイト操作の CLOSE (ON) 出力は、“**axSwitchClosed**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。

1 スキャン分のオルタネイト操作の OPEN (OFF) 出力は、“**axSwitchOpened**” (BOOL 型の ARRAY) に表示されます。


## 4 変換

### 4.1 Multi-Sensor Address Parameters (FuTypMultiSensorType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FuTypMultiSensorType1	
タイプ:	Function	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
bAddressPresence	BYTE	人感センサアドレス
bAddressLightLevel	BYTE	照度センサアドレス
bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
ブロック図:		
 <pre> graph LR     subgraph FuTypMultiSensorType1         bAddressPresence         bAddressLightLevel         bModule_753_647     end   </pre>		
機能解説:		
ファンクション <b>FuTypMultiSensorType1</b> を使って、マルチセンサアドレスをデータ型 "typMultiSensorType1" に変換します。		



## 4.2 Key Coupler Address Parameters (FuTypPushButtonType1)

WAGO-I/O-SYSTEM Library Elements		
カテゴリ:	Building Automation	
名称:	FuTypPushbuttonType1	
タイプ:	Function	
適用可能バスコントローラ:	750-841, -842, -849, -871, -872, -873, -880, -881, -882, -884, -885, -819, -830, -831, -833, -837, -838	
使用ライブラリ:	DALI_647_02.lib	
入力パラメータ:	データタイプ:	コメント:
bAddressButton1	BYTE	1 番目の押しボタン “A” のアドレス
bAddressButton2	BYTE	2 番目の押しボタン “B” のアドレス
bAddressButton3	BYTE	3 番目の押しボタン “C” のアドレス
bAddressButton4	BYTE	4 番目の押しボタン “D” のアドレス
bModule_753_647	BYTE	DALI モジュールがコントローラから数え何番目に構成されているか番号を明記 デフォルト: 1
<b>ブロック図:</b>  <p>The diagram shows a rectangular block labeled 'FuTypPushButtonSensorType1'. On the left side, there are five input lines with labels: bAddressButton1, bAddressButton2, bAddressButton3, bAddressButton4, and bModule_753_647. Each label is preceded by a short horizontal line indicating the input connection point.</p>		
<b>機能解説:</b> ファンクション <b>FuTypPushButtonSensorType1</b> を使って、押しボタンスイッチアドレスをデータ型 “typPushButtonMultiSensorType1” に変換します。		

## 5 付録

### 5.1 “bFeedback” 数値コード

表 1

モジュールからのフィードバック	
0	OK
1	最新のコマンド送信が DALI モジュールでサポートしていない
2	間違ったコマンド
3	仮想グループ非対応 or 各種パラメータの上限数を超えた
4	いくつかのデバイスが同時にレスポンス(フレームエラー)
5	デバイスからのレスポンス無し(タイムアウト)or モジュール初期化中
6	シーケンス番号の内部エラー
7	中間メッセージ(例:新しいショートアドレスを確認)
8	機能中止(例:アドレス設定中止)
9	DALI モジュールがコマンドの妥当性をチェックしコマンドを拒否
10	送信時にコリジョン検出
11	内部データベース無効
12	モジュールデータベースへコピー時のエラー
13	受信バッファオーバーフロー
14	モジュールからのステータスメッセージ
15	アドレス未設定デバイスを検出
16	すべての ECG がアドレス設定されていない アドレス設定を再起動する必要あり
17	ターミナルブロックの送信バッファが満杯
18	フィールドバスコントローラのエラー
19	間違ったシーケンス ID
ファンクションブロックからのフィードバック	
100	間違ったアドレス(ショート/グループアドレス)
101	ファンクションブロックのグローバルリセットが送信された
102	メールボックスエラー
103	DALI モジュールを認識しない(例:マスタモジュールを呼び出せなかった)
105	DALI 電源未供給
106	ターミナルブロックのインターフェースエラー(再初期化)
107	既に ECG を選択(フィジカル選択)
108	メールボックスを初期化できなかった
109	間違ったコマンド
110	WAGO DALI Configurator から外部的アクセス
111	不明なファームウェア
112	この機能はこのモジュールで未サポート
メールボックスからのフィードバック	
200	OK
201	メールボックス準備未完了
202	間違ったコマンド
203	間違ったコンフィグレーション
204	サービス拒否
205	バッファ満杯
206	モジュールの予期しないエラー
207	一般エラー



**ワゴ ジャパン 株式会社**

〒136-0071

東京都江東区亀戸1-5-7 錦糸町プライムタワー

Tel: (03) 5627-2050 (代)

Fax: (03) 5627-2055

E-Mail: [info-jp@wago.com](mailto:info-jp@wago.com)

Web: <http://www.wago.co.jp>

**WAGO Kontakttechnik GmbH & Co. KG**

Postfach 2880 · D-32385 Minden

Hansastraße 27 · D-32423 Minden

Phone: 05 71/8 87 - 0

Fax: 05 71/8 87 - 1 69

E-Mail: [info@wago.com](mailto:info@wago.com)

Internet: <http://www.wago.com>

---